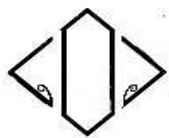


☆インフルエンザの予防をしましょう。



汐路

スローガン

自分も周りの人も大切に、仲間とともに学びにチャレンジ！

～鳴西プライドを育みながら～

鳴門市鳴門西小学校

校長室だより No.41

令和7年11月25日(火)

1 インフルエンザ予防をしましょう！（全校児童、職員）

11月の中旬になって、本校においてもインフルエンザが猛威をふるってきました。手洗い、うがい、換気や必要に応じてマスクの着用はもちろんのこと、何だか体調がおかしいと感じた時は、早目に病院へ行って診てもらうなどして、予防や感染拡大に努めていきましょう。

また、日頃から体力づくりをしたり、睡眠を十分にとったり、栄養をしっかりととったりするなども合わせて心がけましょう。

罹患した場合は、心身を十分に休めて、病院の指示にしたがって完全に治すようにしましょう。

2 認定こども園と交流をしました！（1年）

11月17日（月）の午前中、認定こども園IZUMIと認定こども園成稔のみなさんと本校の1年生のみなさんが交流会をしました。

2つのグループに分かれて、それぞれが各こども園を訪問しました。

簡単なゲームをしたり、おにごっこをしたりもしました。そして、25日に予定しているあきランドへの招待状を認定こども園のみなさんに渡しました。招待状を見てみると、1年生の児童が習った文字で、一生懸命に、ていねいに作ったということが伝わってくるような招待状でした。

きっと25日には、一つ上のお姉さん、お兄さんとして、あきランドにて楽しませることができるようなのではないかと、校長先生も今から楽しみにしています。



3 孫とサイクリングに行きました！（私事）

先週の土曜日に、孫が家に遊びに来ました。孫は、三輪車に乗るのが大好きで、「じいじいは、自転車に乗ってよ」といつも催促され、いっしょにサイクリングに近くの昔からの公園まで出かけます。道路に出る時に、安全確認をととてもいねいのできるの、保育の力は、すごいといつも感心させられています。少しでも並列になると、「一

列になって！」と注意を受けます。

公園につくと、この季節、どんぐりが、あちこちに転がっています。それを見つけて大事そうに、「ばあばあにあげる」とポケットがパンパンになるぐらいまで拾います。

「秋の実りが、身近な所にもあるんだなあ」と、案外、気づかずに生活していることに気づかされます。

その後、いっしょにブランコに乗りました。揺りながら、青空を見上げると、おもしろい形をした雲がたくさん出ていて、それを見ながら、しばらく孫といっしょに静かに揺られていました。いい充電、心の洗濯の時間となりました。

4 お気に入りのエプロンが完成！（5年）

校内を巡視していて、家庭科室に立ち寄ってみると5年生の児童が、エプロンづくりにチャレンジをしていました。ミシンを使って布の端を縫ったり、アイロンを使って折り目をつけたりしていました。

みなさん完成をめざして、一生懸命に集中して頑張っていました。ミシンやアイロンの使い方を知っておくと、男女関係なく生きていく力になります。頑張って作ったエプロンです。

おうちでも是非着用して、お手伝いの時にでも使ってほしいと思います。



5 人権についての研修（本校教職員対象）

ハンセン病の療養施設でケースワーカーとして、かつて勤められていた地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、研修を実施しました。ハンセン病患者の方の生き方から学ばれたことを、深く、ていねいな言葉で語ってくださいました。自分自身に問う、貴重な時間となりました。



（文責：校長 内田 洋一）

